

項番	作業内容	従事人数
	<p>前回の定例活動日(3/16)が悪天候で中止となったため、本日は前回実施予定であった作業も含めた盛り沢山の活動となりました。 活動参加者は31名。活動内容は、①ロープ柵の補修、②伐木や朽ち杭等の搬出、③観察路用竹柵作り、④観察路への竹柵設置、⑤観察会実施に向けての説明会、⑥銘板の新設、⑦貴重種の移植、⑧用具の修理、⑨生物観察、等々でした。</p>	
1	<p>ロープ柵の補修</p> <p>園路両脇のロープ柵の朽ちた木杭からプラスチック杭への交換を行いました。交換が必要な朽ちた木杭はなおも残っています。</p>  	7名
2	<p>伐木や朽ち杭等の搬出</p> <p>こんぶくろ池畔の後方に仮置きされていた伐木や朽ち杭等の搬出を行いました。搬出後は右の写真のようにスッキリしました。</p>  	7名
3	<p>観察路用竹柵作り</p> <p>地金堀北側の竹林より切り出したタケを材料にして観察路両脇に設置する竹柵を作りました。</p>  	5名
4	<p>観察路への竹柵設置</p>    <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> 作業中 柵の完成状態 </p>	5名
5	<p>観察会実施に向けての説明会</p> <p>4月13日(日)の観察会のガイドをする方に下見を兼ねて観察ポイントなどの説明会を実施しました。(写真はございません)</p>	4名
6	<p>銘板の新設</p> <p>2~4文字の種名の銘板、27枚を製作しました。木杭にネジ止めし現地に設置しました。 銘板の作業工程は、1:印刷。 2:1をラミネート加工。 3:2の裏面に両面テープを貼る。 4:旧銘板のシートを剥がし洗浄・接着剤除去。 5:4に3を貼る。 第二段は、5文字以上の種名と設置済の銘板で科名が変更になっている物を設置する予定です。</p>   	3名

